

銀杏葉



須賀川市立西袋第二小学校

学校だより 第4号

令和6年5月30日(木)発行

文責 校長 三浦 康夫

教育目標 「自ら学ぶ、豊かな人間性としょうぶなからだをもった子ども」

笑顔いっぱい！の運動会

5月18日(土)、澄み渡った青空の下、令和6年度西袋第二小学校大運動会が開催されました。今年の運動会は晴天に恵まれ、お天気の心配がまったく要らないという状況でした。子どもたちは、それぞれの種目や係活動に最後まで集中して取り組み、精一杯の力を発揮することができました。

全校生の足並みそろえた入場行進で始まり、1年生5人のとても元気の良い「開会の言葉」、応援団長の指揮で全校生が心をつにした応援合戦、最後まであきらめずに走り抜いた徒競走、親子で息がぴったり合っていた団体種目など、数え上げれば切りがないほど、素敵な姿を数多く見つけることができた運動会でした。結果は赤白引き分けでしたが、最後まで全力で競い抜いた子どもたちは、とても満足そうでした。真面目で、真剣で、かっこよかった子どもたちに、心から拍手を送りたいと思います。

また、6年生をはじめ高学年の子どもたちは、係活動できびきびと働いたり、下学年の子どもたちへやさしく声をかけたりと、みんなの中心となって大活躍してくれました。この運動会を通して、またひとつ成長した高学年の子どもたちにも大きな拍手を送りたいと思います。

保護者の皆様方には、準備や係のお手伝い、後片付け作業にまでご協力いただき、また子どもたちへも大きなご声援いただきまして、本当にありがとうございました。心より感謝申し上げます。



「いじめゼロ」で「たのしい学校」に！

本校では、6月と10月に「生活アンケート」を実施して子どもたちの悩みや困りごとを把握し、指導に生かす取組を行っています。また、日頃から子どもたちの様子をよく見て、こまめに話を聞くことで、いじめやトラブルの防止に心がけています。

昨年度は幸いなことに、子どもたちや保護者の方から「いじめ」についての相談はありませんでした。いじめがなく、子どもたちが「学校がたのしい」と言ってくれるのは、何より嬉しいことです。

しかし、いじめはいつでも、だれにでも起きる可能性があります。特に最近は、「見えないいじめ」が問題となることが多くなっています。西袋二小がいじめのない、たのしい学校であり続けることができるように、これからも子どもたちと一緒に「西二小はいじめゼロ」を合い言葉にして生活していきたいと思えます。



- ※「見えるいじめ」…悪口を言う、暴力を振るう、物をかくす、など
- 「見えないいじめ」…無視する、よける、仲間はずれにする、SNSへの書き込み、など

☆ いじめは、「早期発見」「早期対応」が何より重要です。「こんなことくらいで・・・」と思わずに、少しでも「変だな？」と感ずることがあれば、すぐに学校へご相談下さい。

学校評議委員会

5月27日（月）に、今年度の第1回学校評議委員会が行われました。学校評議員の伊藤様、佐浦様に子どもたちの学習の様子を見ていただき、学校に対するご意見等を伺いました。お二人からは、子どもたちが学習をよく頑張っていること、学年に関係なくみんなで仲良くできるよさを大切にしてほしいこと、さらに高い目標を持って自分で頑張っていけるような力を育ててほしいこと等についてお話がありました。評議員の皆様を代表とする地域の皆様のご意見を生かしながら、これからも西二小のよさを十分に生かした教育を実践していきたいと思えます。お忙しいところ、本当にありがとうございました。



5月の俳句作品を紹介します

～5月のお題は「運動会」でした～

(2年生)

- ・うんどう会 力を合わせて がんばるぞ
- ・がんばって うんどう会で 1位とる

(4年生)

- ・おうえん団 みんなのために はたをふる
- ・つなひきで ぐいぐいひっぱる がんばるぞ

(6年生)

- ・団体戦 紅組白組 がんばった
- ・タイフーン 姉といっしょに 最強だ

(3年生)

- ・リレーの時 2回走るから がんばるよ
- ・おひさまに ひびくおうえん とどくかな

(5年生)

- ・今年はね 一番うれしい 引き分けだ
- ・運動会 来年最後 がんばろう



子どもたちの毎日の様子や俳句作品、学校だよりをHPに掲載しております。ぜひご覧ください！